

2023年度膜工学秋季講演会・膜工学サロン開催プログラム

共催:神戸大学先端膜工学研究センター
一般社団法人先端膜工学研究推進機構

日時: 2023年9月29日講演会:13:00~15:50・膜工学サロン:16:10~17:50
場所: 講演会:神戸大学 工学研究科内 (C3-302)対面式+オンラインライブによる ハイブリッド開催
懇親会: 工学研究科AMEC³ 18:00~19:00
司会進行: 司会:前半 先端膜工学研究センター 森 敦紀教授
司会:後半 神戸大学科学技術イノベーション研究科吉岡朋久教授

13:00~15:50 【講演会】

	講演内容	講演者
司会:先端膜工学研究センター 森 敦紀教授		
13:00~13:20	先端膜工学研究推進機構機構長挨拶	先端膜工学研究センター長 先端膜工学研究推進機構長 松山秀人
13:20~13:40	『文部科学省における産学連携施策の概要』	文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課 拠点形成・地域振興室長 廣野宏正氏
13:40~14:20	『中性分子高除去RO膜の開発』	東レ(株) 地球環境研究所 主任研究員 峰原宏樹氏
14:20~14:30	休憩	
司会:科学技術イノベーション研究科吉岡朋久教授		
14:30~15:10	『逆浸透膜による微量有機化合物と病原体の除去と高阻止膜の開発』	長崎大学 大学院工学研究科 水環境科学コース 准教授 藤岡貴浩氏
15:10~15:50	『水分離可能な大気中CO2選択的回収剤』	神戸学院大学 薬学部 分子薬学部門 有機反応化学研究室 教授 稲垣冬彦氏

16:10~17:50 【膜工学サロン】各会場より、対面式開催

【膜工学サロン】	各グループ毎に開催
下記グループを選択して申込用紙にご明記の上、ご参加ください。 (別紙添付資料のグループのテーマご参照)	

会場	グループと講演タイトル	講師	担当教員
C2-201	サロンA 「水処理」 『クオラムセンシング阻害剤を用いたバイオフィアウリング抑制技術~微生物にバイオフィルムを作らせない革新技術~』	星光PMC(株) 製紙用薬品事業部 市原研究所 五十嵐 亮二氏	長谷川 進
C2-301	サロンB 「水処理」 『膜ろ過過程をコロイドスケールで考えるための数値シミュレーション』	岡山大学大学院 自然科学研究科 応用化学専攻 助教 三野泰志氏	松岡 淳
C3-101	サロンC 「機能性薄膜」 『溶液・液晶を経由した真空プロセスによる有機結晶薄膜の作製』	東北大学大学院工学研究科応用化学専攻 准教授 丸山伸伍氏	南 秀人 菰田悦之 鈴木登代子 堀家匠平 小柴康子
C4-201	サロンD 「膜材料合成化学」 『求核付加反応から始まるラクタムの分子変換』	神戸薬科大学 薬品化学研究室 武田紀彦氏	森 敦紀 岡野健太郎
C2-202	サロンE 「ガスバリア膜」 『ガスバリア膜の評価と有機-無機ハイブリッドガスバリア膜』	神戸大学海事科学研究科 教授 蔵岡孝治	蔵岡孝治
C1-201	サロンF 「ガス分離膜」 『CHA型ゼオライト膜の合成とCO2分離特性』	関西大学 環境都市工学部 エネルギー環境・化学工学科 准教授 荒木貞夫氏	市橋祐一 神尾英治
C1-301	サロンG 「膜バイオプロセス」 『化粧品開発のための毛髪表面観察』	神戸大学大学院 海事科学研究科・教授 堀田弘樹氏	荻野千秋 丸山達生
C4-301	サロンH 「有機溶剤超ろ過膜」 『ドイツEvonik社のOSN膜の紹介』	Evonik Membrane Extraction Technology Limited Managing Director Dr. Andrew Boam	熊谷和夫
C2-302	サロンI 「先進膜材料・膜プロセス」 『両親媒性共重合体を用いたPVDF膜の機能化と耐ファウリング性の評価について』	三菱ケミカル(株) 疋田真悟氏	吉岡朋久 中川敬三
5W-301	サロンJ 「バイオ・メディカル・食品プロセス膜」 『ビール製造における分離プロセス』	アサヒビール(株)生産技術センター 渡邊耕平氏	中塚修志 加藤典昭
C3-202	サロンK 「中国事情について」 『中国分離膜市場概観』	神戸大学科学技術イノベーション研究科 特命教授 北河 享	北河 享
C3-302	サロンL 「水処理」 『嫌気性MBRを核とした廃棄物系バイオマスの資源循環』	神戸大学大学院農学研究科・助教 吉田 弦 氏	井原一高

懇親会: AMEC³ 18:00~19:00 (無料)